

[445]九州大学大型計算機センターニュース :
No. 445

<https://doi.org/10.15017/4791800>

出版情報 : 九州大学大型計算機センターニュース. 445, pp.1-4, 1991-08-05. 九州大学大型計算機センター
バージョン :
権利関係 :



九州大学
大型計算機センターニュース
No. 445

1991.8.5

福岡市東区箱崎6丁目10番1号
九州大学大型計算機センター
広報教育室

目 次	
1.	8月10日(土)の強制出力について 1
2.	SPSS/X講習会の開催について 2
3.	電子メール利用講習会の開催について 3
4.	第9回九州大学大型計算機センター 計算機科学研究集会講演募集について(再掲) 4

1. 8月10日(土)の強制出力について

標記のことについて、今秋にレベルアップを予定しているオペレーティングシステム(OS IV/F4 MSP-EX)の総合テストを8月11日(日)に行います。については8月10日(土)までに入力されたジョブについては、強制出力を行い遠隔地のジョブは郵送にて返却しますのでご了承下さい。

(システム運用掛 内線2517)

2. SPSS/X講習会の開催について

標記講習会を下記の要領で開催いたします。受講希望者は、共同利用掛（内線2532）にお申し込み下さい。

記

- ・日 時 9月10日（火） 10時 ～ 16時
- ・受付時間 9時30分 ～ 9時50分
- ・対 象 センター利用経験者
- ・募集人員 30名
- ・内 容 1) 講習の基本方針
 - 1. SPSSの初心者にもわかるような講習を行なう
 - 2. 多くの分野の研究において利用されるような解析手法を取扱う
 - 3. 基本的統計について中心的に取扱うが、高度な統計についても若干取扱う
 - 4. コマンドの説明だけでなく、当該の統計法の説明や使用例などについても講習する
- 2) スケジュール
 - 1. 導入 10:00～10:40 SPSSのコマンド体系、基本的な使い方について説明する（担当者：山本）
 - 2. 基本的記述統計 10:40～12:00 CONDESCRIPTIVES, FREQUENCIES, BREAKDOWN（九大の計算機センターでも利用可能であればMEANS, EXAMINEも解説する）（担当者：竹村）
 - 3. 休憩 12:00～13:00
 - 4. 関連性の分析 13:00～13:45 相関分析CORRELATION, 連関分析CROSSTABS, 回帰分析REGRESSIONについて解説を行なう。偏相関分析や重回帰分析の特殊な技法（変数選択法など）の話題は若干ふれる程度にする（担当者：竹村）
 - 5. 推測統計 13:45～14:05 t検定T-TEST, 分散分析ANOVAについてのみ話す。ノンパラテストや多変量分散分析, EXAMINEにおける探索的データ解析法についてはSPSSで実行可能であるということだけにとどめる（担当者：竹村）
 - 6. 高度統計1 14:05～14:40 因子分析FACTOR, 階層的対数線形分析HILOGLINEARについて説明する。ALSCAL, LOGLINEAR, LISRELなどについてはSPSSで実行可能であるということだけにとどめる（担当者：竹村）
 - 7. 高度統計2 14:40～15:20 数量化1, 2, 3類（担当者：山本）
 - 8. まとめと今後の展望15:20～15:30 PC版, SPSSの新版の紹介（担当者：山本）
 - 9. 実習 15:30～

4. 第9回九州大学大型計算機センター計算機科学研究集会講演募集について(再掲)

本センターでは、例年どおり、標記研究集会を下記のように開催します。この研究集会の目的は、センター利用者にとって有益な研究成果あるいは計算機科学への問題提起を含んだ研究の発表と討論の場を提供し、センター利用者と計算機科学の研究者との交流の接点をつくることにより、計算機利用技術の向上を図ろうとするものです。センター利用者の方々の積極的な研究発表をお願い致します。

日 時	平成3年11月22日(金)10:00~17:00
場 所	九州大学大型計算機センター多目的講習室(3階)
応募方法	講演内容をA4版用紙1枚にまとめ、9月20日(金)までに提出してください。このとき、発表者の氏名、所属、電話番号を別紙に記したものを添えてください。
審 査	応募論文は、編集委員会において、本研究集会の趣旨に基づいて審査します。審査結果は、10月4日(金)までに連絡いたします。
講演方法	会場にはOHPを準備します。(希望によりスライドも可)。なお、当日は資料をご用意ください。
講演時間	質疑応答を含め30分を予定していますが、講演件数によって多少調整することがあります。
論文提出	発表いただいた研究は、九州大学大型計算機センター計算機科学研究報告として、平成4年3月に発行する予定です。このための原稿(カメラ・レディ・フォーム10頁程度)を平成4年1月31日(金)までに提出していただきます。要領は発表決定後にお知らせします。
申込み先	〒812 福岡市東区箱崎6-10-1 九州大学大型計算機センター 古川 哲也 電話.092-641-1101(内線2510) E-mail furukawa@cc.kyushu-u.ac.jp